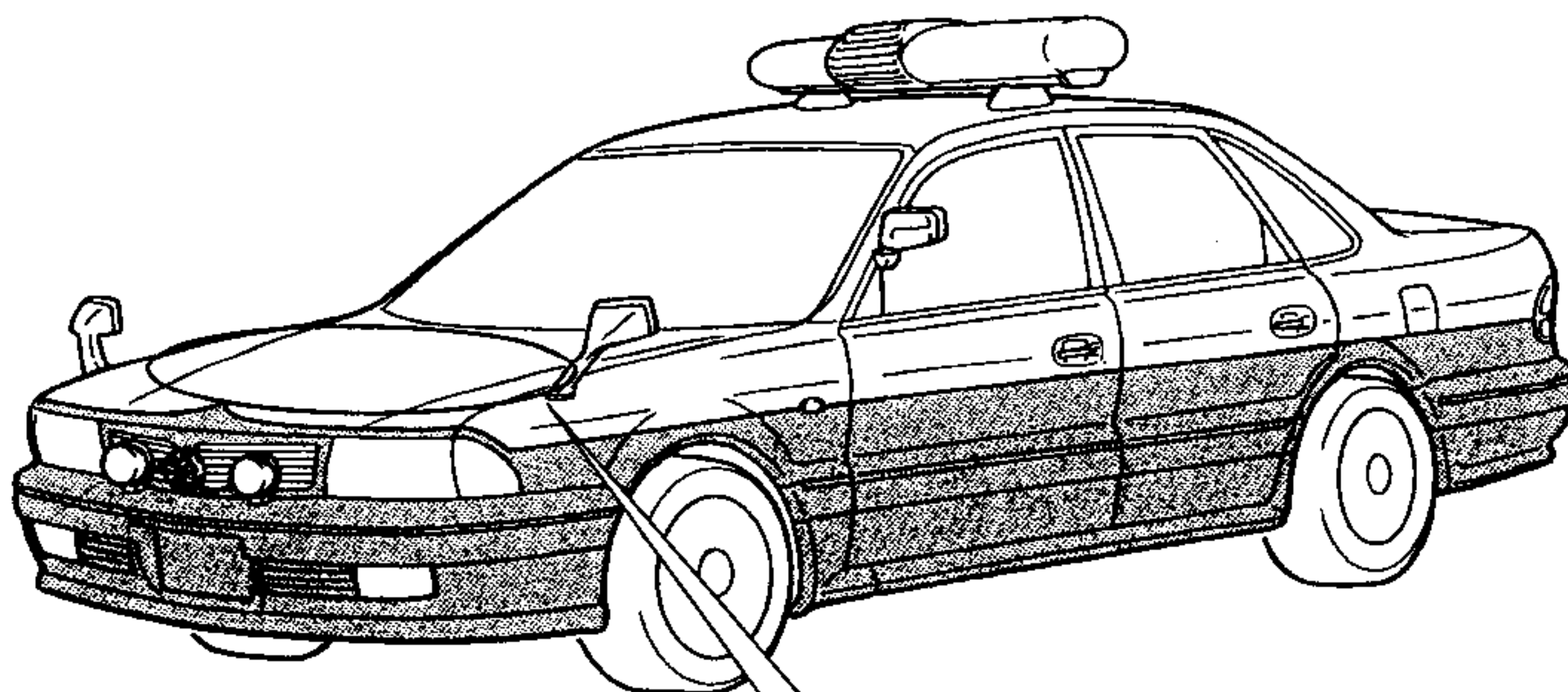
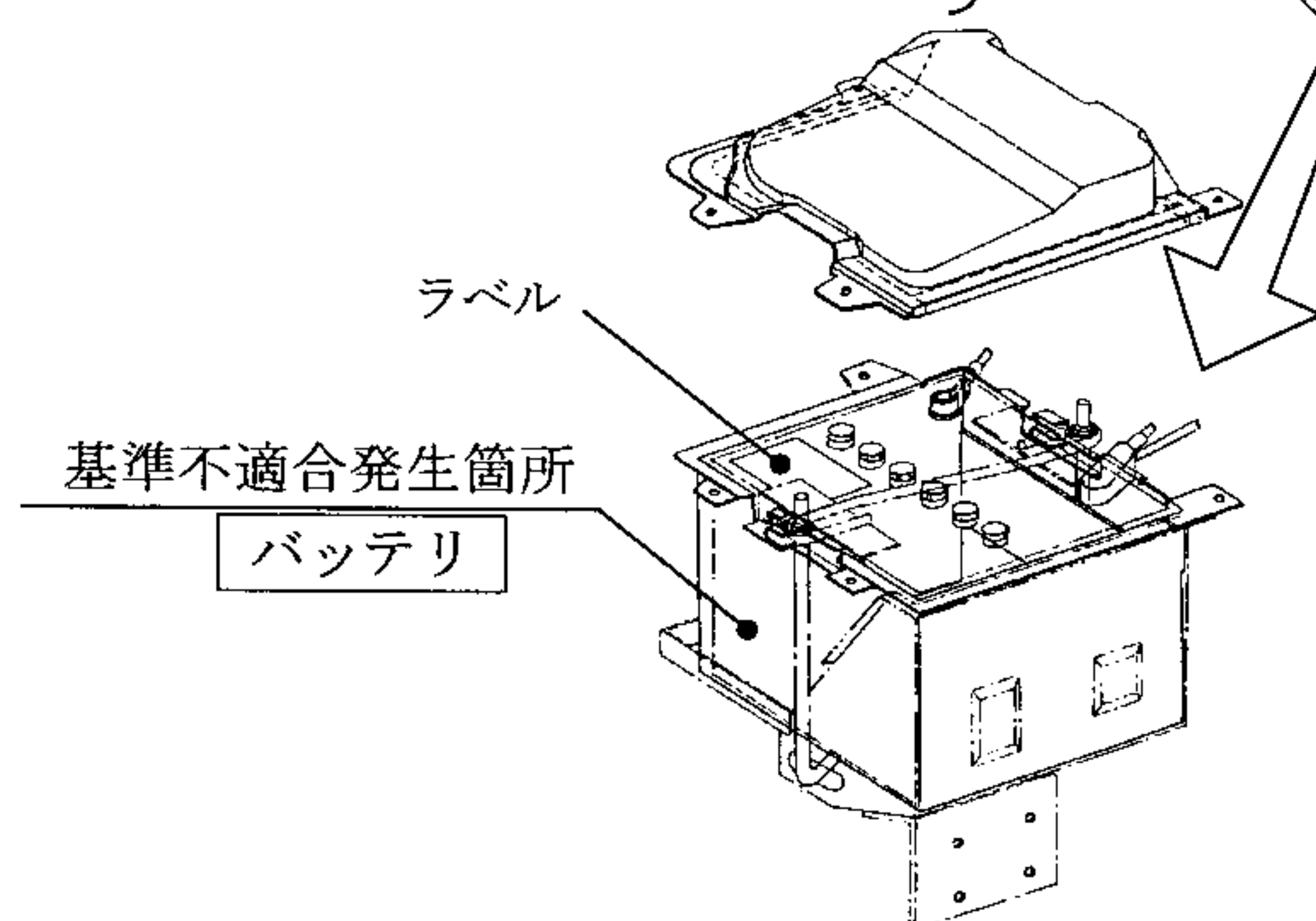
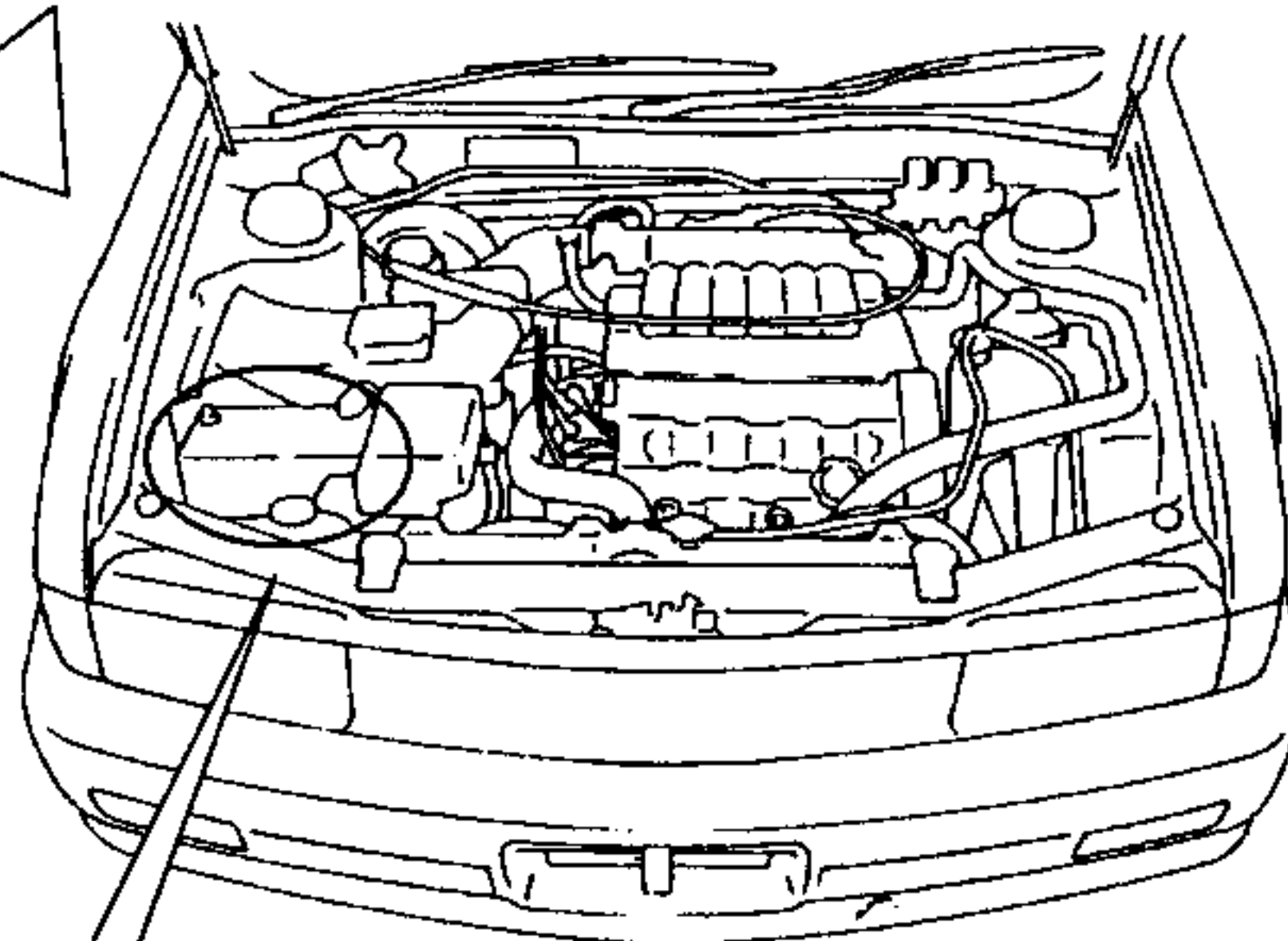


改善箇所説明図



警察車両においてバッテリーの内部構造が不適切なため、長時間アイドリング運転を続けると、バッテリー温度が上昇することにより、正極板が膨張変形し、正極板から構成材料が剥離することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ガスの発生によりバッテリー液が噴き出し液面が低下し、最悪の場合、内部ショートによりバッテリーが破損して、原動機の始動ができなくなるおそれがある。



改善の内容

全車両、バッテリーを点検し、未対策品が装着されているものは対策品と交換する。

注：図中の 内は交換部品を示す。

識別：バッテリー蓋の車両右前側の角部（ラベル側）に白色または黄色のペイントを塗布する。